

## 2021年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社 セレスポ  
 コード番号 9625 URL <http://www.cerespo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部経理部長  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月22日  
 配当支払開始予定日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 稲葉 利彦  
 (氏名) 久保田 裕 TEL 03-5974-1111  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月23日

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	4,394	73.5	1,829		1,528		1,107	
2020年3月期	16,589	38.5	1,208	154.7	1,220	151.2	802	159.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	199.97		21.4	17.5	41.6
2020年3月期	145.41		14.7	14.5	7.3

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

注) 当社は、2020年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	8,437	4,552	54.0	821.11
2020年3月期	8,987	5,797	64.5	1,049.59

(参考) 自己資本 2021年3月期 4,552百万円 2020年3月期 5,797百万円

注) 当社は、2020年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	2,341	44	944	1,370
2020年3月期	1,557	21	103	2,724

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向	純資産配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		60.00	60.00	165	20.6	3.0
2021年3月期		0.00		0.00	0.00			
2022年3月期(予想)								

注) 1. 当社は、2020年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。なお、2020年3月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

注) 2. 2022年3月期の配当予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により今後のイベントの実施を見通すことは困難となり、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難な状況から、第2四半期末及び期末配当予想については未定としております。今後、業績予想を公表する時点で改めて公表いたします。

### 3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

2022年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により今後のイベントの実施を見通すことは困難となり、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難な状況から未定としており、今後、適正かつ合理的な業績予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

## 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

### (2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	5,703,500 株	2020年3月期	5,703,500 株
期末自己株式数	2021年3月期	159,155 株	2020年3月期	179,524 株
期中平均株式数	2021年3月期	5,538,597 株	2020年3月期	5,517,182 株

当社は、2020年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P5.「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況.....	2
(1) 当期の経営成績の概況.....	2
(2) 当期の財政状態の概況.....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況.....	3
(4) 今後の見通し.....	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当.....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方.....	5
3. 財務諸表及び主な注記.....	6
(1) 貸借対照表.....	6
(2) 損益計算書.....	9
売上原価明細書.....	10
(3) 株主資本等変動計算書.....	11
(4) キャッシュ・フロー計算書.....	13
(5) 財務諸表に関する注記事項.....	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(追加情報)	14
(持分法損益等)	14
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社は2018年4月にスタートした「中期経営計画Ⅳ」に基づき、収益性の向上に向けて取り組んでまいりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大等による緊急事態宣言及びイベントの開催制限の発出を受け、多くのイベントの開催が自粛されました。

また、国民体育大会及び国際的スポーツ大会の延期等の影響もあり、引き続き厳しい状況が続いております。

売上高につきましては、案件数が減少し、単価も低下しました。その結果、12,195百万円の減収となりました。

費用につきましては、外注費の減少等に伴い、売上原価が8,151百万円減少しました。

また、在宅勤務など感染被害の防止に対応した費用も発生しましたが、経費削減に努めました。

以上の結果、当事業年度の業績は下記のとおりとなりました。

売上高	4,394百万円（前年同期の売上高は16,589百万円）
営業損失	1,829百万円（前年同期の営業利益は1,208百万円）
経常損失	1,528百万円（前年同期の経常利益は1,220百万円）
当期純損失	1,107百万円（前年同期の当期純利益は802百万円）

このような状況の中、当社はお客さまはもとより、当社で働くすべての者の安全に留意して、感染防止及び拡大防止に努めてまいりました。加えて在宅勤務を推奨すると共に、フレックス制度を活用し時差出勤と短時間勤務を実施しております。また、社内及び社外関係者との会議等においては、オンラインを活用しております。さらに、イベントにおいては、お客様と協議を行い、感染防止及び拡大防止に配慮してまいりました。

当社としては、引き続き中期経営計画Ⅳに掲げた「継続企業の確立」のため、①経営理念の実践、②企業力の増強、③イベント・ソリューション・パートナーの実現に取り組んでまいります。

この点、全社における事例の共有・発表会をオンラインで実施することにより、ベストプラクティスの共有及び業務の実践に生かし、社員のスキルを向上することに力を入れてまいりました。

各部門別の状況は次のとおりであります。

#### 〔基本事業部門〕

前述の新型コロナウイルスの感染拡大等による影響を受けた結果、売上高は3,255百万円と前年同期比70.1%の減収となりました。

#### 〔スポーツ事業部門〕

前述の新型コロナウイルスの感染拡大等による影響を受けた結果、売上高は962百万円と前年同期比70.0%の減収となりました。

#### 〔競争事業部門〕

前述の新型コロナウイルスの感染拡大等による影響を受けた結果、売上高は175百万円と前年同期比92.9%の減収となりました。

部門別の売上高の明細は次表のとおりであります。

(単位：百万円)

部門	売上高	構成比	前期比増減	主要領域
基本事業	3,255	74.1%	△7,630 (△70.1%)	各営業拠点が担当する、様々なイベント領域
スポーツ事業	962	21.9%	△2,249 (△70.0%)	中央競技団体等が開催するスポーツ・競技に関するイベント領域
競争事業	175	4.0%	△2,314 (△92.9%)	皇室ご臨席行事を中心とした全国持ち回りで開催されるイベント領域
合計	4,394	100.0%	△12,195 (△73.5%)	

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産)

当事業年度末の総資産は前事業年度末に比べて549百万円減少し、8,437百万円となりました。これは主に未成請負契約支出金が239百万円、繰延税金資産が470百万円増加したものの、現金及び預金が1,353百万円減少したことによるものであります。

### (負債)

当事業年度末の負債は前事業年度末に比べて696百万円増加し、3,885百万円となりました。これは主に未払金が436百万円、未払法人税等が404百万円減少したものの、短期借入金が1,200百万円、前受金が716百万円増加したことによるものであります。

### (純資産)

当事業年度末の純資産は前事業年度末に比べて1,245百万円減少し、4,552百万円となりました。これは主に利益剰余金が1,273百万円減少したことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて1,353百万円減少し、1,370百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、支出した資金は2,341百万円（前年同期は1,557百万円の獲得）となりました。

これは主に減価償却費が103百万円発生し、売上債権が766百万円減少した一方、税引前当期純損失が1,559百万円あったことに加え、賞与引当金が174百万円、未払消費税等が130百万円減少、たな卸資産が237百万円増加し、法人税等の支払が398百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、獲得した資金は44百万円（前年同期は21百万円の支出）となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出が11百万円あった一方、投資有価証券の売却による収入が57百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、獲得した資金は944百万円（前年同期は103百万円の支出）となりました。

これは主に短期借入による収入が1,200百万円あった一方、配当金の支払額が165百万円あったこと等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第40期 2017年 3月期	第41期 2018年 3月期	第42期 2019年 3月期	第43期 2020年 3月期	第44期 2021年 3月期
自己資本比率(%)	64.6	63.2	65.2	64.5	54.0
時価ベースの自己資本比率(%)	72.8	60.9	48.7	39.8	52.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.2	1.5	10.6	0.6	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	186.7	143.3	20.3	333.4	—

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。
2. キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを使用しております。
3. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
4. 2021年3月期は、営業キャッシュ・フローがマイナスのためキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

#### (4) 今後の見通し

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、政府関連当局の要請が行われ、多くの国民が外出を控える状況が続いております。

このような状況により、今後のイベントの実施を見通すことは困難となり、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難な状況であります。このため、業績予想を未定としております。

今後、適正かつ合理的な業績予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、経営基盤の強化及び将来の事業展開に役立てるための内部留保の充実を図るとともに、配当につきましては、業績、財務状況等を勘案し、安定的な配当を継続して行うことを基本方針としております。

この基本方針に基づき、当期の配当金は、業績及び財務状況等を総合的に勘案した結果、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただくこととしました。

なお、業績予想と同様に、次期の配当金についても未定としております。

今後、業績予想を公表する時点で、次期の配当金についてもあわせて公表いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

### 3. 財務諸表及び主な注記

#### (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,724,040	1,370,720
受取手形	48,430	16,611
売掛金	1,078,471	1,060,855
未成請負契約支出金	442,835	682,533
原材料及び貯蔵品	38,181	36,333
前払費用	61,711	53,909
その他	85,744	383,874
貸倒引当金	△5,112	△5,750
流動資産合計	4,474,301	3,599,089
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	1,099,790	1,099,790
減価償却累計額	△795,909	△812,842
減損損失累計額	△6,243	△6,243
建物(純額)	297,636	280,704
構築物	176,146	176,146
減価償却累計額	△167,605	△168,807
減損損失累計額	△312	△312
構築物(純額)	8,229	7,026
機械及び装置	5,080	5,080
減価償却累計額	△4,913	△4,946
機械及び装置(純額)	167	134
車両運搬具	22,906	22,906
減価償却累計額	△22,617	△22,719
減損損失累計額	△84	△84
車両運搬具(純額)	204	102
工具、器具及び備品	391,531	393,684
減価償却累計額	△368,555	△375,749
減損損失累計額	△3,165	△3,130
工具、器具及び備品(純額)	19,809	14,803
土地	3,310,250	3,310,250
リース資産	115,320	68,284
減価償却累計額	△81,683	△61,486
減損損失累計額	△7,302	△259
リース資産(純額)	26,334	6,538
有形固定資産合計	3,662,633	3,619,559
<b>無形固定資産</b>		
電話加入権	15,673	15,673
ソフトウェア	189,739	127,904
無形固定資産合計	205,413	143,578



(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	61,093	10,097
出資金	200	200
長期貸付金	2,763	2,464
長期前払費用	2,930	256
敷金及び保証金	128,813	129,970
保険積立金	226,478	239,009
会員権	77,500	77,500
繰延税金資産	197,079	667,987
その他	19,081	17,871
貸倒引当金	△71,127	△69,617
投資その他の資産合計	644,813	1,075,739
<b>固定資産合計</b>	<b>4,512,859</b>	<b>4,838,877</b>
<b>資産合計</b>	<b>8,987,161</b>	<b>8,437,966</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	360,210	414,540
短期借入金	600,000	1,800,000
1年内返済予定の長期借入金	75,000	75,000
リース債務	10,604	2,523
未払金	747,050	310,666
未払法人税等	429,191	24,739
未払費用	47,961	17,964
前受金	14,708	730,852
預り金	8,424	7,783
賞与引当金	301,924	127,860
その他	201,924	73,366
流動負債合計	2,797,001	3,585,298
<b>固定負債</b>		
長期借入金	150,000	75,000
退職給付引当金	87,284	91,432
長期未払金	94,300	94,300
リース債務	26,059	4,791
資産除去債務	34,620	34,648
固定負債合計	392,263	300,173
<b>負債合計</b>	<b>3,189,265</b>	<b>3,885,471</b>

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,370,675	1,370,675
資本剰余金		
資本準備金	1,155,397	1,155,397
その他資本剰余金	1,020,790	1,031,423
資本剰余金合計	2,176,187	2,186,820
利益剰余金		
利益準備金	49,000	49,000
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,262,216	988,934
利益剰余金合計	2,311,216	1,037,934
自己株式	△51,769	△45,902
株主資本合計	5,806,310	4,549,527
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,413	2,967
評価・換算差額等合計	△8,413	2,967
純資産合計	5,797,896	4,552,495
負債純資産合計	8,987,161	8,437,966

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	16,589,632	4,394,504
売上原価	11,439,751	3,287,964
売上総利益	5,149,881	1,106,539
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	153,650	102,529
貸倒引当金繰入額	21,345	1,657
役員報酬	181,507	140,670
給料及び手当	1,587,713	1,561,155
賞与	422,128	—
賞与引当金繰入額	220,286	91,901
退職給付費用	54,894	52,872
株式報酬費用	16,588	16,497
福利厚生費	382,339	284,004
賃借料	149,822	152,820
交際費	17,099	5,205
旅費及び交通費	131,352	79,111
通信費	54,207	55,357
水道光熱費	31,727	30,512
支払手数料	22,178	19,877
減価償却費	86,678	81,842
その他	407,394	259,906
販売費及び一般管理費合計	3,940,913	2,935,921
営業利益又は営業損失(△)	1,208,967	△1,829,381
営業外収益		
受取利息	37	39
受取配当金	7,309	2,283
保険事務手数料	2,029	1,868
貸倒引当金戻入額	—	300
保険解約返戻金	1,684	607
雇用調整助成金	—	289,047
その他	5,628	10,748
営業外収益合計	16,689	304,895
営業外費用		
支払利息	4,784	3,665
貸倒引当金繰入額	396	—
営業外費用合計	5,181	3,665
経常利益又は経常損失(△)	1,220,475	△1,528,152
特別損失		
固定資産除却損	3,390	—
投資有価証券売却損	7,133	13,659
投資有価証券評価損	4,167	3,338
減損損失	14,876	1,921
リース解約損	—	12,288
特別損失合計	29,566	31,209
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	1,190,908	△1,559,361
法人税、住民税及び事業税	475,401	24,131
法人税等調整額	△86,727	△475,930
法人税等合計	388,674	△451,798
当期純利益又は当期純損失(△)	802,234	△1,107,562

【売上原価明細書】

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		363,454	3.1	63,641	1.8
II 外注費		8,597,649	72.7	2,027,335	57.5
III 労務費	※1	1,900,338	16.1	1,002,409	28.4
IV 経費	※2	959,874	8.1	434,276	12.3
当期総売上費用		11,821,317	100.0	3,527,662	100.0
期首未成請負契約支出金		61,268		442,835	
合計		11,882,586		3,970,497	
期末未成請負契約支出金		442,835		682,533	
当期売上原価		11,439,751		3,287,964	

原価計算の方法

個別原価計算の方法によっております。

(注) ※1 労務費の中に次の賞与引当金繰入額が含まれております。

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
賞与引当金繰入額 (千円)	77,779	31,707

※2 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
旅費交通費 (千円)	442,052	154,187
賃借料 (千円)	104,272	105,404
減価償却費 (千円)	18,678	21,163

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金			
当期首残高	1,370,675	1,155,397	1,011,135	49,000	1,575,495	△57,936	5,103,766	
当期変動額								
剰余金の配当					△115,512		△115,512	
当期純利益又は当期純損失(△)					802,234		802,234	
自己株式の取得						△672	△672	
自己株式の処分			9,655			6,840	16,495	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	9,655	—	686,721	6,167	702,543	
当期末残高	1,370,675	1,155,397	1,020,790	49,000	2,262,216	△51,769	5,806,310	

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	△1,401	5,102,365
当期変動額		
剰余金の配当		△115,512
当期純利益又は当期純損失(△)		802,234
自己株式の取得		△672
自己株式の処分		16,495
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,012	△7,012
当期変動額合計	△7,012	695,530
当期末残高	△8,413	5,797,896

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
当期首残高	1,370,675	1,155,397	1,020,790	49,000	2,262,216	△51,769	5,806,310
当期変動額							
剰余金の配当					△165,719		△165,719
当期純利益又は当期純損失 (△)					△1,107,562		△1,107,562
自己株式の取得							—
自己株式の処分			10,632			5,866	16,498
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	10,632	—	△1,273,281	5,866	△1,256,782
当期末残高	1,370,675	1,155,397	1,031,423	49,000	988,934	△45,902	4,549,527

	評価・換算差 額等	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	
当期首残高	△8,413	5,797,896
当期変動額		
剰余金の配当		△165,719
当期純利益又は当期純損失 (△)		△1,107,562
自己株式の取得		—
自己株式の処分		16,498
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）	11,381	11,381
当期変動額合計	11,381	△1,245,401
当期末残高	2,967	4,552,495

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	1,190,908	△1,559,361
減価償却費	105,357	103,005
減損損失	14,876	1,921
固定資産除却損	3,390	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	18,317	△872
賞与引当金の増減額 (△は減少)	157,649	△174,064
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,009	4,148
受取利息及び受取配当金	△7,346	△2,323
支払利息	4,784	3,665
雇用調整助成金	—	△289,047
投資有価証券評価損益 (△は益)	4,167	3,338
投資有価証券売却損益 (△は益)	7,133	13,659
リース解約損	—	12,288
売上債権の増減額 (△は増加)	658,624	766,547
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△381,912	△237,850
仕入債務の増減額 (△は減少)	△570,705	54,329
未払消費税等の増減額 (△は減少)	151,501	△130,368
保険積立金の増減額 (△は増加)	16,357	△12,530
未払金の増減額 (△は減少)	354,987	△436,383
長期未払金の増減額 (△は減少)	△16,050	—
その他	24,838	△352,205
小計	1,738,887	△2,232,101
雇用調整助成金の受取額	—	289,047
法人税等の支払額	△181,628	△398,876
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,557,259	△2,341,930
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△8,377	△11,742
無形固定資産の取得による支出	△29,228	△3,189
投資有価証券の売却による収入	15,666	57,137
貸付けによる支出	△2,750	△1,200
貸付金の回収による収入	2,336	1,896
利息及び配当金の受取額	7,347	2,323
敷金及び保証金の差入による支出	△4,264	△3,518
敷金及び保証金の回収による収入	13,399	2,361
その他	△15,500	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,372	44,067
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△75,000	△75,000
自己株式の取得による支出	△672	—
利息の支払額	△4,670	△3,935
リース債務の返済による支出	△7,912	△10,831
配当金の支払額	△115,161	△165,688
財務活動によるキャッシュ・フロー	△103,417	944,543
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,432,469	△1,353,319
現金及び現金同等物の期首残高	1,291,570	2,724,040
現金及び現金同等物の期末残高	2,724,040	1,370,720

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染拡大等による緊急事態宣言及びイベントの開催制限の発出を受け、多くのイベントの開催が自粛されています。また、イベントの開催に影響を及ぼす新型コロナウイルス感染症の収束時期等を予想することは困難な状況にあります。

当該影響はあるものの、2022年3月期は徐々に回復するという一定の仮定をおき、同期に大規模な国際的スポーツ大会が開催されることを前提に、固定資産の減損及び繰延税金資産の回収可能性等の判定・評価といった会計上の見積りを行っております。

(持分法損益等)

当社の関連会社は重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(セグメント情報)

当社はイベント総合請負業並びにこれらの関連業務の単一事業セグメントであるため記載を省略しております。



(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産	1,049.59円	821.11円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	145.41円	△199.97円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、前事業年度は、潜在株式が存在しないため、当事業年度は、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
2. 2020年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。
3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	802,234千円	△1,107,562千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)	802,234千円	△1,107,562千円
期中平均株式数	5,517,182株	5,538,597株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。